

2021年2月8日
いなべ市
ダイハツ工業株式会社
一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ

ニューノーマルに対応した地域活性化施策
軽トラックに搭載可能な屋台ユニットの実証実験を開始
～『Mobile-HÜTTE』プロジェクト～

三重県いなべ市（以下、いなべ市）とダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）、一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ（以下、GCI）は、同市の豊かな山辺資源の活用と地域の活性化を目的に、軽トラックに搭載可能な屋台ユニット『Mobile-HÜTTE』の実証実験を令和3年2月20日から開始します。



本プロジェクトは、『うごくまち』をテーマに軽トラックで運用が可能な新しいスタイルの荷箱のモデル地域を探していたダイハツと、ニューノーマルを意識した新たな地域活性化事業を模索していたいなべ市が出会うことで実現しました。

地域の身近な資源である軽トラックを有効活用しながら、新たなにぎわいの創出、若者の生業支援、山辺の活性化に取り組んでまいります。

いなべ市はSDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定されており、本事業の一部は補助金を活用しています。『Mobile-HÜTTE』は、多くの世帯が所有する軽トラックを利用。市内外の民間事業者とも連携しながら、豊富な山辺資源をカジュアルに、そしてオシャレに演出します。

実証実験では、仕様の異なる5台の車両を運用し、イベント利用や都市部でのPRキャラバン活動を実施しながら、1年程度かけて車両設備及び運用方法を検証し、令和4年度以降の一般への貸し出しを目指します。

●『Mobile-HÜTTE』の仕様

サイズ 長さ1958mm、幅1408mm、高さ1208mm（屋台展開時の高さは1815mm）

運用台数 5台

モデル 物販（シンク無し）2台、食（シンク付き）2台、食（シンク付き、特別仕様）1台



●実証実験最初の利用

令和3年2月20日（土）、2月21日（日） イベント利用

「いなべの里山に学ぶ!山辺アクティビティ未来体験」にて、運用を予定。

立田公園（いなべ市藤原町篠立3387-1）